

議案第 147 号

令和7年度宝塚市病院事業会計補正予算(第 1 号)

資料7 ダビンチ導入による産婦人科手術数見込み

<想定される患者数等>

子宮、卵巣の悪性腫瘍を中心に年間50名(週1回の手術)

<手術による医療収益> ※入院費等は除く

年間50件 約 3,500 万円

※ 医療収益は、腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんの腫瘍摘出)の保険点数 70,200 点から算出

※参考 令和7年3月議会 議案第 18 号 資料 1 より

【手術支援ロボット導入による病院への影響】

・現在は市外の病院へ紹介している前立腺等のがん患者を自院で治療する事ができ、患者数および医療収益の増加に繋がります。

<想定される患者数等>

泌尿器科系(前立腺がんなど) 年間 50 名

外科系(直腸がん、胃がんなど) 年間 20 名

<手術による医療収益> ※入院費等は除く

年間 70 件 約 6,300 万円